



広報

地域安全ニュース

まほ



6月5日「防犯の日」の活動報告

水辺の危険箇所点検

夏場をむかえ、水辺で遊ぶ子どもが増えるこの時期、各地域において危険箇所の点検が行われ、「ここであそばない きけん」の赤旗を掲出し事故防止に努めました。



玉川支部(防犯相談所長・少年警察協助員)

ドンドビ交差点
犯罪抑止キャンペーン

青パト出動(今治地区防犯協会)

地域の人々に最も身近な街頭犯罪を防ごうと、乗り物・住まいの鍵かけを呼びかけました。

実施者

- ・今治警察署 10名
 - ・今治地区防犯協会事務局 2名
 - ・防犯相談所長・少年警察協助員 64名
- 合計 76名

「安心安全安心まちづくり今治」



まもると安心3兄弟
イラスト入りタオル
400枚を配布



自転車に必ず
カギをかけて
くださいね!

お待ちしています!

非行防止キャンペーン&
県警音楽隊ミニコンサート

実施内容

- ◎場所…フジグラン今治
- ◎日時…7月14日(土)
午後4時30分~

- ◎県警音楽隊ミニコンサート
第1部 午後4時30分~5時
第2部 午後5時30分~6時
- ◎リーフレット・うちわの配布
午後5時~5時30分

7月は「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」です。

少年の不良行為を「注意したいが見て見ぬふり」と回答する大人が過半数を超える(内閣府調査)など、少年自身の規範意識の向上と共に、地域の大人の教育力の向上も求められています。



防ごう 山岳遭難事故



- 体力にあった登山
- 天候に注意
- 余裕のある日程と行動

昨年の県内山岳遭難事故状況(7~8月)

年齢別	
60歳未満	5人
60歳~79歳	16人
80歳以上	2人

原因別	
体力不足	16人
その他(発病等)	7人

事前に目的の山を研究し、トレーニングもしっかりしましょう。

身近な犯罪から身を守る 『地域の子どもを守る』

青パトで下校時防犯パトロール

今治地区防犯協会の広報車両「青パト」の有効活用を目的としまして、防犯ボランティア団体が当協会の「青パト」を運行する、協力パトロールを実施することができます。(※警察署の証明を受けた者)



波方小学校区内(6月5日下校時)

写真は、少年警察協助員 副会長 武内さん(波方)による協力パトロールの様子です。



**青パトの
「見せる防犯活動」で、
犯罪を未然防止!
地域の安全は地域で守る!**

地元の子どもたちに注意を呼びかけたり、温かい声かけを実施し、地元ボランティアの皆さんと一緒に子どもの犯罪被害防止の為に力を尽くされています。

自転車・バイクの盗難



公園、道路、駅などに置かれている他人の自転車を無断で乗り回すことは、放置されている自転車でも犯罪になります!

「歩くのが面倒くさい」「簡単に盗めそうだ」「ウサを晴らしたい」と、罪の意識もなく自転車を盗む犯罪者。

防犯対策としてはツーロックが有効です。犯罪者を減らすためにも、自転車・バイクには必ず鍵をかけましょう。

**盗難届は、
今治警察署又は交番・駐在所まで**

青少年の非行問題に取り組む全国強調月間

7月は「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」です。

○非行防止

この時期は夏休みを控えて気分が緩みがちになります。

→社会のルール・規範を守ることの大切さを教えましょう。



○有害環境浄化

子どもたちの身近にある携帯電話やパソコンから、出会い系サイト・詐欺・露骨な性描写や粗暴性を助長する内容のゲームなどの有害情報が氾濫しています。

→子どもの携帯電話には必ずフィルタリングサービス(有害サイトアクセス制限サービス)を利用しましょう。



○子どもの安全

地域の力で、子どもたちを誘拐や性犯罪などから守りましょう。



こころの芽

被害少年センター
日浅 正恵

「十円玉の重みを認める社会に」

ある障害者施設で、生活の目標を求め、近くの工場から、不良コイルの銅線を解く作業を受注しました。どんな方法でも、コイル一個の銅線を解けば、一円が手に入ります。

重度の脳性まひのため、身体障害と知的障害のある寝たきりのAさんも、挑戦しました。震える手で銅線を握り、一ヶ月かけて十円を得ました。生まれて初めて稼いだ十円を握って離さなかったそうです。これは、労働は利益を得るだけないことを示しています。物事を達成した喜びと役割を果たす誇りがあるのです。

誰もが「働く喜びと、役立つ誇り」が持てる社会を望みます。